報告事項　　令和６年度事業計画及び収支（損益）予算について

令　和　６　年　度　　事　業　計　画

（令和６年４月１日～令和７年３月31日）

前年度事業内容を踏襲し、事業の効率化を図る。各事業計画の詳細並びに収支（損益）予算は以下のとおりである。

１　植物検疫に関する啓蒙及び普及

(1) 植物検疫関係法令・通達等の配布及び周知徹底

(2) 植物検疫に関する照会への対応

(3) 植物検疫に関する広報誌等の配布

２　植物検疫の受検・立会等

(1) 検査案内・立会等

	６年度計画 輸入数量（消毒）	前年度実績 輸入数量（消毒）	前年度比 輸入（消毒）
輸出入検査手続・案内立会等 穀　　類	千ｔ 2,311（150）	千ｔ 2,271（143）	% 101.7（104.9）
麦　類	1,200　（ 5）	1,245　（ 5）	96.4（100 ）
油糧用（大豆・ナタネ）	474　（85）	464　（77）	102.2（110.4）
その他（とうもろこし等）	637　（60）	561　（60）	113.5（100 ）
木　　材	0（ 0）千m3	0　（ 0）千m3	0　（ 0）
コンテナ	10 TEU	12 TEU	83.3
輸出貨物	35 件	33 件	106.1

(2) 輸入植物検疫関係書類等の作成及び指導

(3) 輸出こん包材消毒証明書及び輸出こん包材生産者等への指導

3　植物検疫に関する情報及び資料等の収集

(1) 植物防疫所千葉出張所等関係官庁・団体との情報交換

(2) 全植検協及び各地域植物検疫協会との情報・資料交換

(3) 検疫くん蒸剤の再評価に関する情報及び資料の収集、整理並びに関係者への提供

4　植物検疫に関する官公署及び関係団体との連絡協調

(1) 植物防疫所千葉出張所、千葉県及び全植検協等が主催する説明会・研修会への参加

(2) 関係団体等が主催する講習会等への参加

5　　植物検疫くん蒸安全旬間及び植物検疫くん蒸倉庫等への対応

(1) 植物検疫くん蒸安全旬間（11 月 1 日～10 日）の活動を支援

(2) 植物検疫くん蒸倉庫等及び輸入木材消毒実施区域の確認

報告事項

令和6年度　収支(損益) 予算

(単位：円)

科　　目	合　計		差　異 (ア)－(イ)
	予算額(ア)	前年度予算額(イ)	
Ⅰ　正味財産増減計算の部			
1　経常増減の部			
(1) 経常収益			
①特定資産運用益	0	0	0
②受取会費	3,360,000	3,300,000	60,000
通常会費	2,460,000	2,400,000	60,000
臨時会費	900,000	900,000	0
③事業収益	34,491,900	33,046,100	1,445,800
穀類検査関係収益	30,043,000	28,873,000	1,170,000
木材検査関係収益	0	38,500	△ 38,500
コンテナ関係収益	25,000	15,200	9,800
穀類消毒関係収益	1,950,000	1,820,000	130,000
木材消毒関係収益	0	45,500	△ 45,500
輸出検査関係収益	192,500	192,500	0
こん包材消毒関係収益	2,006,400	2,039,400	△ 33,000
マイマイガ証明収益	0	0	0
指定審査等関係収益	275,000	22,000	253,000
全植検協委託事業収益	0	0	0
④雑収益	451,500	401,500	50,000
受取利息	1,500	1,500	0
還付消費税等	450,000	400,000	50,000
経常収益計　A＝①＋②＋③＋④	38,303,400	36,747,600	1,555,800
(2) 経常費用			
①事業費	30,209,400	28,274,720	1,934,680
給料手当	20,000,000	18,240,000	1,760,000
退職金共済	777,360	701,520	75,840
退職給付費用	790,000	790,000	0
福利厚生費	3,600,000	3,120,000	480,000
会議費	42,000	33,600	8,400
旅費交通費	210,000	192,000	18,000
通信運搬費	245,000	252,000	△ 7,000
広報費	32,000	32,000	0
什器備品減価償却費	0	0	0
車輌運搬用具減価償却費	0	63,000	△ 63,000
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	96,000	96,000	0
修繕費	7,000	112,000	△ 105,000
印刷費	128,000	128,000	0
燃料費	108,000	126,000	△ 18,000
光熱水道費	160,000	240,000	△ 80,000
新聞図書費	30,800	28,000	2,800
賃借料	3,220,000	3,220,000	0
清掃料	16,000	16,000	0
交際費	108,000	108,000	0
諸謝金	0	0	0
保険料	174,240	193,600	△ 19,360
租税公課	112,000	112,000	0
負担金	289,000	391,000	△ 102,000
雑費	64,000	80,000	△ 16,000

科　　目	合　計		差　異 (ア)－(イ)
	予算額(ア)	前年度予算額(イ)	
②管理費	9,054,600	8,509,280	545,320
給料手当	5,000,000	4,560,000	440,000
退職金共済	206,640	186,480	20,160
退職給付費用	210,000	210,000	0
福利厚生費	900,000	780,000	120,000
会議費	308,000	246,400	61,600
旅費交通費	42,000	48,000	△ 6,000
通信運搬費	108,000	108,000	0
広報費	8,000	8,000	0
什器備品減価償却費	0	0	0
車輌運搬用具減価償却費	0	7,000	△ 7,000
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	24,000	24,000	0
修繕費	10,000	48,000	△ 38,000
印刷費	32,000	32,000	0
燃料費	12,000	14,000	△ 2,000
光熱水道費	40,000	60,000	△ 20,000
新聞図書費	13,200	12,000	1,200
賃借料	1,380,000	1,380,000	0
清掃料	4,000	4,000	0
交際費	72,000	72,000	0
諸謝金	506,000	506,000	0
保険料	23,760	26,400	△ 2,640
租税公課	88,000	88,000	0
負担金	51,000	69,000	△ 18,000
雑費	16,000	20,000	△ 4,000
経常費用計　B＝①＋②	39,264,000	36,784,000	2,480,000
当期経常増減額　C＝A-B	△ 960,600	△ 36,400	△ 924,200
2　経常外増減の部			
（1）経常外収益			
経常外収益計　D	0	0	0
（2）経常外費用			
経常外費用　E	0	0	0
当期経常外増減額　F＝D-E	0	0	0
当期一般正味財産増減額　G=C+F	△ 960,600	△ 36,400	△ 924,200
一般正味財産期首残高	51,427,435	49,625,369	1,802,066
一般正味財産期末残高　H	50,466,835	49,588,969	877,866
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高　I	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高　J=H+I	50,466,835	49,588,969	877,866

（注）　借入金限度額　　500万円